



【第60回 卒業式が行われました】

令和7年3月4日、春寒の中、60期生269名の卒業式が行われました。多くの保護者、ご来賓の方々、お世話になった教職員の方々に見守られながら厳かな中にも温かみを感じる巣立ちの式でした。皆さまからのお祝いのことばをご紹介します。

看板は卒業生による書→



校長先生より

何事にも一生懸命に取り組み、そして楽しむ皆さんの姿に大和高校が培ってきた60年の伝統を感じました。

皆さんの新たな旅立ちを応援する言葉として、斎藤茂太さんの
『人生に失敗がないと人生を失敗する』
という言葉を贈ります。一見矛盾しているような言葉に込められているのは、未来を創っていく若者が挑戦することの大切さ。失敗した時には振り返り、また新たな考え方を創出し、再度挑戦する...。それが社会に変化をもたらすイノベーションにつながります。失敗を恐れず、ぜひ挑戦してください。万ーうまくいかなかった時にはこの言葉を思い出し、前へ前へと進んでいってください。



PTA会長より

時間のある今しかできないことも沢山あると思いますが、毎日少しずつでも、日本や世界で今何が起きているのか、何が問題なのかをよく見てほしいと思います。

これからは法律上大人として、自分の行動に責任を取らなくてはいけません。正しい判断ができる大人になることを心掛けてください。ネット情報を安易に信じず、自分の頭で考えてから行動すること。そのためにもいろいろなことに興味をもち、考えることが大事です。

皆さん、大和高校での様々な思い出を胸に、これからも知識や経験をたくさん積んで社会で活躍することを期待し、応援しています。

また保護者の皆様、3年間PTA活動にご理解ご協力を賜りありがとうございました。





在校生代表より

行事だけでなく、勉強や部活でも努力し、優しく、時には厳しく導いてくださった先輩方の姿は、私たちの目指すべき姿です。

先輩方が繋いでくださった大和高校の伝統を、これから代に繋いでいきます。



卒業生代表より

あっという間の3年間でしたが、行事を通して仲間との絆を深め、沢山の思い出を作ることができました。

辛いことも乗り越えられたのは、一番近くで支えてくれた家族、寄り添ってくださった先生方、そして共に過ごし、笑ったり泣いたりした友達のおかげです。これから辛いことがあっても、今日までの3年間を糧に自分らしく歩き続けたいと思います。



学年代表の先生より

入学の頃あどけなかった生徒達も随分成長しました。これからも成長する姿を見せて貰えたらと思います。が、それでも未熟な18歳。時には立ち止まつたり壁にぶつかったりすることもあると思います。その時には、話を聞き、そばにいるだけでも心強い存在として、気持ちが救われるはずです。保護者の皆様とともに私たちも生徒たちの成長を見守り、期待しています。

また会える日を楽しみにしています。



…温かいお言葉をありがとうございました。卒業生も立派な姿を見せて貰いました。

吹奏楽部の皆さんは、演奏で式をいろどってくださいました。

そして卒業生の歌は「友～旅立ちの時～」。優しいハーモニーが体育館に響きました。

退場の際には、クラスごとに担任の先生にメッセージを伝えるシーンが。その後の各教室では、長く名残を惜しんでいたようです。

3年前の高校生活スタート時はまだコロナ禍が残る中でしたが、徐々に制限がなくなっていました。修学旅行、体育祭、文化祭、部活動…。様々な活動を思い切りできること、またその姿を見に来校できるようになったことも保護者として嬉しいことでした。

大和高校での学びを礎に、未来に羽ばたく若者たちに幸あれ！



これまで生徒たちを指導し、支え、見守ってくださった皆様に心からの感謝を申し上げます。

ホームページ委員会